

編集

三好市役所総務部秘書広報課

〒778-8501

徳島県三好市池田町シンマチ

1500番地2

☎0883-72-7646

koho@city.tokushima-miyoshi.lg.jp

http://www.city-miyoshi.jp/

□ 編集後記

人類最強の魔法、それは笑うこと。取材で訪れた講演会での小野文恵アナウンサーの言葉です。「ためしてガッテン」を放送するうえで最も大切にしていることについて、笑いを交えて語ってくれました。情報発信には様々な視点や切り口が大切。知る喜びよりわかる喜びを、わかりやすさを目指すのではなく、わかりたくなるように伝えることが最大の目的であり手段という「ガッテンの掟」を胸に刻み、今後の広報紙の発行につなげていければと思います。まずは、一日一笑から実践です。(近)

8月は夏のイベントが目白押し。その中でも徳島の夏の祭りといえば阿波おどりです。いけだ阿波おどりの取材で踊り子さんたちを撮影するのも今年で3回目。体力的にはしんどいのですが、どんな風に撮ろうと考えたり、撮った写真を見ながらああすれば良かったなどと思うのが、だんだんと楽しみになってきました。しかし、写真の腕が上げられればいいのですがそうでもない、試行錯誤の連続です。今年も演舞場で汗だくになりながら、踊り子さんたちの笑顔を待っています。(長)

三好市探訪



大具渡し跡

— 三好市井川町西井川 —

井川町西井川と池田町州津を結ぶ三好大橋の南詰めの川岸に、大具渡し跡があります。

大具渡しは、明治22年の三好新道(現国道32号)の開通とともに、これまでの非営業渡船から営業渡船となりました。明治28年4月に県営となり、船頭には一定の棒給が支給され、一般乗船者は無料となりました。大正3年、吉野川で初めて川にワイヤーを張って舟とつなぐ岡田式渡船が導入され、渡船は大型化し、増水時でも渡れるようになり、輸送量も飛躍的に進展しました。

昭和33年の三好大橋の開通と同時になくなりましたが、県内の国道で最後まで残った渡しでした。